

科目名	現代の国語		単位数	2	必要面接回数	2	レポート回数	6
科目の目標	1 言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力を育成する。 2 実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けるようにする。 3 論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。 4 言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。							
使用教科書	東京書籍「新編現代の国語」			学習書	「新編現代の国語 学習課題ノート」			
面接指導時期	前期	7月～10月		後期	12月～1月		試験	1月～2月
学期	面接指導回数	単元名・概要					対応するレポート	教科書
前期	1	単元名	1 自己を見つめる			No.1	P6～P11	
		概要	こそそめスープ					
後期	2	単元名	7 世界とつながる			No.5	P142～P149	
		概要	美しさの発見					

科目名	言語文化	単位数	2	必要面接回数	2	レポート回数	6
科目の目標	<p>1 言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力を育成する。</p> <p>2 生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に対する理解を深めることができるようにする。</p> <p>3 論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。</p> <p>4 言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。</p>						
使用教科書	東京書籍「新編言語文化」		学習書	「新編言語文化学習課題ノート」			
面接指導時期	前期	7月～10月	後期	12月～1月	試験	1月～2月	
学期	面接指導回数	単元名・概要				対応するレポート	教科書
前期	1	単元名	古文編1 古文入門/古文学習のしるべ1			No.4	P118/P124
		概要	読む 古文に親しむ/古文の言葉と仮名遣い				
後期	2	単元名	漢文編1 漢文入門			No.6	P210
		概要	訓読の基本				

科目名	文学国語		単位数	4	必要面接回数	4	レポート回数	12
科目の目標	1 言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力を次のとおり育成することを目指す。 2 言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。							
使用教科書	文学国語(東京書籍)			学習書				
面接指導時期	前期	7月～10月		後期	12月～1月		試験	1月～2月
学期	面接指導回数	単元名・概要					対応するレポート	教科書
前期	1	単元名	随筆			No.1	p8～p33	
		概要	光の窓					
	2	単元名	小説3			No.5	p116～p148	
		概要	こころ					
後期	3	単元名	小説1			No.7	p190～p216	
		概要	檸檬					
	4	単元名	評論			No.11	p330～p346	
		概要	演技する「私」					

科目名	論理国語	単位数	4	必要面接回数	4	レポート回数	12
科目の目標	1 言葉による見方・考え方を働かせ、的確に理解し効果的に表現する資質や能力を養う。 2 実社会に必要な国語の知識や技術を身に付け、論理的に考える力を伸ばすとともに、言語文化の担い手として、他者や社会に関わろうとする態度を養う。□						
使用教科書	東京書籍「新編論理国語」□	学習書					
面接指導時期	前期	7月～10月	後期	12月～1月	試験	1月～2月	
学期	面接指導回数	単元名・概要				対応するレポート	教科書
前期	1	単元名	人間と知性			No.3	p56～p74
		概要	学ぶことと人間の知恵				
	2	単元名	ものの見方			No.5	p102～p122
		概要	弱肉強食は自然の摂理か				
後期	3	単元名	新しい視点から			No.8	p186～p208
		概要	カフェの開店準備				
	4	単元名	知のゆくえ			No.11	p262～p280
		概要	知識における作者性と構造的性				

科目名	国語表現		単位数	4	必要面接回数	4	レポート回数	12
科目の目標	1.話題や題材に応じて情報を収集し、分析して、自分の考えをまとめたり深めたりする。 2.主張や感動などが効果的に伝わるように、論理の構成や描写の仕方などを工夫して書く。 3.目的や場に応じて、言葉遣いや文体など表現を工夫して効果的に話したり書いたりする。□							
使用教科書	東京書籍「国語表現」□			学習書				
面接指導時期	前期	7月～10月		後期	12月～1月		試験	1月～2月
学期	面接指導回数	単元名・概要				対応するレポート	教科書	
前期	1	単元名	分かりやすく説明しよう			No.1	p16～p25	
		概要	情報の整理・伝達					
	2	単元名	分かりやすく説明しよう			No.2	p26～p33	
		概要	情報の整理・伝達					
後期	3	単元名	話し合う力をつけよう			No.9	p112～p123	
		概要	広報資料					
	4	単元名	説得力のある提案をしよう			No.11	p154～p165	
		概要	プレゼンテーション					

科目名	地理総合		単位数	2	必要面接回数	2	レポート回数	6
科目の目標	<p>1 社会的事象の地理的な見方・考え方を働かせ、課題を追究したり解決したりする活動を通して、広い視野に立ち、グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の有為な形成者に必要な公民としての資質・能力を養う。</p> <p>2 地理に関わる事象の意味や意義、特色や相互の関連を、位置や分布、場所、人間と自然環境との相互依存関係、空間的相互依存作用、地域などに着目して、概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、地理的な課題の解決に向けて構想したりする力や、考察、構想したことを効果的に説明したり、それらを基に議論したりする力を養う。</p> <p>3 地理に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚、我が国の国土に対する愛情、世界の諸地域の多様な生活文化を尊重しようとする大切さについての自覚などを深める。</p>							
使用教科書	東京書籍「地理総合」(地総701) 東京書籍「新高等地図」(地図701)		学習書	「地理総合 ワークノート」(東京書籍)				
面接指導時期	前期	7月～10月	後期	12月～1月	試験	1月～2月		
学期	面接指導回数	単元名・概要				対応するレポート	教科書	
前期	1	単元名	第1編 地図や地理情報システムでとらえる現代世界			No.1	P5～36	
		概要	1章 私が暮らす世界 2章 地図や地理情報システムの役割					
後期	2	単元名	第2編 国際理解と国際協力			No.4	P92～135	
		概要	第2章 さまざまな地球的課題と国際協力 1節 地球環境問題 2節 資源・エネルギー問題					

科目名	歴史総合		単位数	2	必要面接回数	2	レポート回数	6	
科目の目標	<p>1 近現代の歴史の変化に関わる諸事象について、世界とその中の日本を広く相互的な視野から捉え、現代的な諸課題の形成に関わる近現代の歴史を理解する。</p> <p>2 諸資料から歴史に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。</p> <p>3 近現代の歴史の変化に関わる事象の意味や意義、特色などを、時期や年代、推移、比較、相互の関連や現在とのつながりなどに着目して、概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、歴史に見られる課題を把握し解決を視野に入れて構想したりする力や、考察、構想したことを効果的に説明したり、それらを基に議論したりする力を養う。</p> <p>4 近現代の歴史の変化に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追究、解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚、国の歴史に対する愛情、他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深める。</p>								
使用教科書	東京書籍「新選歴史総合」(歴総701)			学習書	「新選歴史総合 ワークノート」(東京書籍)				
面接指導時期	前期	7月～10月	後期	12月～1月	試験	1月～2月			
学期	面接指導回数	単元名・概要				対応するレポート	教科書		
前期	1	単元名	第一章 歴史の扉・第二章 近代化と私たち			No.1・2	p7～83		
		概要	1節 歴史と私たち 2節 歴史の特質と資料 1節 近代化への問い 2節 結び付く世界と日本の開国 3節 国民国家と明治維新 4節 近代化と現代的な諸課題						
後期	2	単元名	第三章 国際秩序の変化や大衆化と私たち			No.4・5	P112～119		
		概要	3節 経済危機と第二次世界大戦 4節 国際秩序の変化や大衆化と現代的な諸課題						

科目名	公共		単位数	2	必要面接回数	2	レポート回数	6
科目の目標	<p>1 現代の諸課題を捉え考察し、選択・判断するための手がかりとなる概念とともに、諸資料から、倫理的主体などとして活動するために必要となる情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付ける。</p> <p>2 現実社会の諸課題の解決に向けて、選択・判断の手がかりとなる考え方や公共的な空間における基本的原理を活用して、事実を基に多面的・多角的に考察し公正に判断する力や、合意形成や社会参画を視野に入れながら構想したことを議論する力を養う。</p> <p>3 よりよい社会の実現を視野に、現代の諸課題を主体的に解決しようとする態度を養うとともに多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される。現代社会に生きる人間としての在り方生き方についての自覚や、公共的な空間に生き国民主権をになう公民として、自国を愛し、その平和と繁栄を図ること各国が相互に主権を尊重し、各国民が協力し合うことの大切さについての自覚などを深める。</p>							
使用教科書	東京書籍「公共」(公共701)			学習書	「公共ワークノート」(東京書籍)			
面接指導時期	前期	7月～10月	後期	12月～1月	試験	1月～2月		
学期	面接指導回数	単元名・概要				対応するレポート	教科書	
前期	1	単元名	第1部「公共」のとびら			No.1	p7～35	
		概要	第1章 公共的な空間をつくる私たち—社会のなかの自己 第2章 公共的な空間における人間としての在り方生き方—共に生きるための倫理 第3章 公共的な空間における基本的原理—私たちの民主的な社会					
後期	2	単元名	第2部 自立した主体として社会に参画する私たち			No.4・5	p112～173	
		概要	第3章 経済社会で生きる私たち第4章 私たちの職業生活 第5章 国際社会のなかで生きる私たち					

科目名	政治経済		単位数	2	必要面接回数	2	レポート回数	6
科目の目標	1. 現実社会の諸事象を通して現代日本の政治・経済に関する概念 や理論などを習得する。 2. 現実社会の諸事象を通して現代のグローバル化する国際政治・経済に関する概念や 理論などを習得する							
使用教科書	東京書籍「政治経済」			学習書				
面接指導時期	前期	7月～10月	後期	12月～1月	試験	1月～2月		
学期	面接指導回数	単元名・概要				対応するレポート	教科書	
前期	1	単元名	現代日本の政治			No.1	p4～47	
		概要	日本国憲法の基本原理					
後期	2	単元名	現代日本の諸課題			No.5	p156～203	
		概要	現代の国際政治					

科目名	数学 I		単位数	3	必要面接回数	3	レポート回数	12
科目の目標	数と式、図形と計量、2次関数及びデータの分析について理解させ、基礎的な知識の習得と技能の習熟を図り事象を数学的に考察する能力を培い、数学のよさを認識できるようにするとともに、それらを活用する態度を育てる。							
使用教科書	新数学 I (東京書籍)			学習書				
面接指導時期	前期	7月～10月		後期	12月～1月		試験	1月～2月
学期	面接指導回数	単元名・概要					対応するレポート	教科書
前期	1	単元名	数と式			No.1,3	p32～p72	
		概要	因数分解、1次方程式、不等式の性質					
	2	単元名	2次関数			No.4,5	p74～p102	
		概要	2次関数とそのグラフ、グラフの平行移動					
後期	3	単元名	三角比			No.6,7	p104～p128	
		概要	sin, cos, tan、三角比の利用					

科目名	数学A		単位数	2	必要面接回数	2	レポート回数	8
科目の目標	場合の数と確率、図形の性質を理解させ基礎的な知識の習得と事象を数学的に考察する能力を培い、数学のよさを認識しそれらを日常生活で活用する態度を育てる。							
使用教科書	新数学A(東京書籍)			学習書				
面接指導時期	前期	7月～10月		後期	12月～1月		試験	1月～2月
学期	面接指導回数	単元名・概要					対応するレポート	教科書
前期	1	単元名	場合の数と確率			No.1	p4～p21	
		概要	順列、組合せ					
後期	2	単元名	場合の数と確率、図形の性質			No.2,3,4	p22～p57	
		概要	確率、三角形の性質					

科目名	化学基礎		単位数	2	必要面接回数	8	レポート回数	6
科目の目標	1 物質とその変化についての理解を深め、科学的に探究するために必要な観察・実験などに関する基本的な技能を身に付ける。 2 物質とその変化に主体的に関わり、科学的に探究しようとする態度を養う。□							
使用教科書	東京書籍「新編化学基礎」(化基702)□			学習書	ニューサポート新編化学基礎□			
面接指導時期	前期	7月～10月		後期	12月～1月		試験	1月～2月
学期	面接指導回数	単元名・概要					対応するレポート	教科書
前期	1	単元名	1編 化学と人間生活			No.1	P7～79	
		概要	1章 化学とは何か					
	2	単元名	1編 化学と人間生活			No.1		
		概要	2章 物質の成分と構成元素					
	3	単元名	2章 物質の構成			No.2		
		概要	1編 原子の構造と元素の周期表					
	4	単元名	2編 物質の構成			No.3		
		概要	2章 化学結合					
後期	5	単元名	3編 物質の変化			No.4	P82～167	
		概要	1章 物質量の化学反応式					
	6	単元名	3編 物質の変化			No.4		
		概要	1章 物質量の化学反応式					
	7	単元名	3編 物質の変化			No.5		
		概要	2章 酸と塩基					
	8	単元名	3編 物質の変化			No.6		
		概要	3章 酸化還元反応					

科目名	生物基礎		単位数	2	必要面接回数	8	レポート回数	6
科目の目標	1 身の回りの生物や生物現象に関わる基礎的な内容を理解する。 2 生物とそれを取り巻く環境を中心に、自然の事物・現象について理解する。							
使用教科書	東京書籍「新編生物基礎」(生基702)			学習書	ニューサポート新編生物基礎			
面接指導時期	前期	7月～10月		後期	12月～1月		試験	1月～2月
学期	面接指導回数	単元名・概要					対応するレポート	教科書
前期	1	単元名	1編 生物の特徴			No.1	P10～99	
		概要	1章 生物の多様性と共通性 2章 生物とエネルギー					
	2	単元名	2編 遺伝子とそのはたらき			No.2		
		概要	1章 遺伝情報とDNA					
	3	単元名	2編 遺伝子とそのはたらき			No.2		
		概要	2章 遺伝情報とタンパク質の合成					
	4	単元名	3編 ヒトの体の調節			No.3		
		概要	1章 ヒトの体を調節するしくみ					
後期	5	単元名	3編 ヒトの体の調節			No.4		
		概要	2章 免疫のはたらき					
	6	単元名	4編 生物の多様性と生態系			No.5		
		概要	1章 植生と遷移					
	7	単元名	4編 生物の多様性と生態系			No.6		
		概要	2章 生態系と生物の多様性					
	8	単元名	結章 生物基礎と私たち			No.6		
		概要	まとめ					

科目名	地学基礎		単位数	2	必要面接回数	8	レポート回数	6
科目の目標	1 日常生活や社会との関連を図りながら、地球や地球を取り巻く環境について理解するとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本的な技能を身に付ける。 2 地学の基本的な概念や原理・法則を理解させ、科学的な見方や考え方を養う。							
使用教科書	東京書籍「地学基礎」(地基701)			学習書	ニューサポート新編地学基礎			
面接指導時期	前期	7月～10月		後期	12月～1月		試験	1月～2月
学期	面接指導回数	単元名・概要					対応するレポート	教科書
前期	1	単元名	1編 私たちの大地			No.1	P14～95	
		概要	1章 大地とその動き 2章 火山活動と地震					
	2	単元名	2編 私たちの空と海			No.1		
		概要	1章 地球の熱収支					
	3	単元名	2編 私たちの空と海			No.2		
		概要	2章 大気と海水の運動					
	4	単元名	3編 私たちの宇宙の誕生			No.3		
		概要	1章 宇宙の構造と進化					
後期	5	単元名	4編 私たちの地球と歴史			No.4	P98～169	
		概要	1章 宇宙の構造と進化					
	6	単元名	4編 私たちの地球と歴史			No.4		
		概要	2章 古生物の変遷と地球環境					
	7	単元名	5編 地球に生きる私たち			No.5		
		概要	1章 日本の自然の恵みの防災					
	8	単元名	結3章 これからの地球環境			No.6		
		概要	まとめ					

科目名	体育1年		単位数	3	必要面接回数	15	レポート回数	3		
科目の目標	体育・スポーツに関する知識を理解できるようにし、運動の合理的な実践及び健康の増進と体力の向上に活用することができる資質や能力を育てる。									
使用教科書	「現代高等保健体育改訂版」(大修館)			学習書	「現代高等保健体育ノート」					
面接指導時期	前期	7月～10月		後期	12月～1月		試験	なし		
学期	面接指導回数	単元名・概要					対応するレポート	教科書		
前期	1	単元名	オリエンテーション							
		概要	授業の説明							
	2	単元名	スポーツの発祥と発展					No.1	P136～137	
		概要	文化としてのスポーツ 近代スポーツから国際スポーツへ							
	3	単元名	スポーツの発祥と発展					No.2	P148～151	
		概要	スポーツが経済に及ぼす効果 スポーツにおけるドーピング							
	4	単元名	球技							
		概要	サッカー							
	5	単元名	球技							
		概要	サッカー							
	6、7	単元名	球技							
		概要	サッカー							
	後期	8	単元名	運動・スポーツの学び方						P158～159
			概要	スポーツにおける技術と体力						
9		単元名	運動・スポーツの学び方					No.3	P172～173	
		概要	体カトレーニング							
10		単元名	運動・スポーツの学び方						P176～177	
		概要	運動やスポーツでの安全の確保							
11		単元名	球技							
		概要	バスケットボール							
12、13		単元名	球技							
		概要	バスケットボール							
14、15		単元名	球技							
		概要	バスケットボール							

科目名	体育2年		単位数	2	必要面接回数	10	レポート回数	2	
科目の目標	体育・スポーツに関する知識を理解できるようにし、運動の合理的な実践及び健康の増進と体力の向上に活用することができる資質や能力を育てる。								
使用教科書	「現代高等保健体育改訂版」(大修館)			学習書	「現代高等保健体育ノート」				
面接指導時期	前期	7月～10月		後期	12月～1月		試験	なし	
学期	面接指導回数	単元名・概要					対応するレポート	教科書	
前期	1	単元名	オリエンテーション						
		概要	授業の説明						
	2	単元名	体力テスト						
		概要							
	3	単元名	体力テスト						
		概要							
	4	単元名	スポーツの発祥と発展					No.1	P144～147
		概要	オリンピックとパラリンピックの意義						
	5	単元名	球技						
		概要	キックベース						
後期	6	単元名	球技						
		概要	キックベース						
	7	単元名	運動・スポーツ学び方			No.2	P158～163		
		概要	スポーツにおける技術と体力・技術と戦術						
	8	単元名	球技						
		概要	サッカー						
	9	単元名	球技						
		概要	バドミントン						
	10	単元名	球技						
		概要	バドミントン						

科目名	体育3年		単位数	2	必要面接回数	10	レポート回数	2			
科目の目標	体育・スポーツに関する知識を理解できるようにし、運動の合理的な実践及び健康の増進と体力の向上に活用することができる資質や能力を育てる。										
使用教科書	「現代高等保健体育改訂版」(大修館)			学習書	「現代高等保健体育ノート」						
面接指導時期	前期	7月～10月		後期	12月～1月		試験	なし			
学期	面接指導回数	単元名・概要					対応するレポート	教科書			
前期	1	単元名	オリエンテーション								
		概要	授業の説明								
	2	単元名	体カテスト								
		概要									
	3	単元名	体カテスト								
		概要									
	4	単元名	生涯スポーツの見方・考え方							No.1	P182～183
		概要	社会スポーツの変化とレジャー社会の到来								
	5	単元名	球技								
		概要	サッカー								
後期	6	単元名	球技								
		概要	サッカー								
	7	単元名	付録							No.2	P201
		概要	AEDの使い方								
	8	単元名	球技								
		概要	ソフトボール								
	9	単元名	球技								
		概要	ソフトボール								
	10	単元名	球技								
		概要	ソフトボール								

科目名	保健 I		単位数	1	必要面接回数	1	レポート回数	3
科目の目標	保健の見方・考え方を働かせ、合理的、計画的な解決に向けた学習課程を通して個人及び社会生活における健康・安全について理解を深め、生涯を通じて自らの健康を適切に管理し、改善していく資質や能力を養う。							
使用教科書	「現代高等保健体育改訂版」(大修館)			学習書		「現代高等保健体育改訂版ノート」		
面接指導時期	前期	7月～10月	後期	12月～1月	試験	1月～2月		
学期	面接指導回数	単元名・概要						対応するレポート
	1	単元名	現代社会と健康					NO.1
		概要	私たちの健康のすがた、健康のとらえ方、健康の考え方 生活習慣とその予防、食事と健康					

科目名	保健Ⅱ		単位数	1	必要面接回数	1	レポート回数	3
科目の目標	保健の見方・考え方を働かせ、合理的、計画的な解決に向けた学習課程を通して個人及び社会生活における健康・安全について理解を深め、生涯を通じて自らの健康を適切に管理し、改善していく資質や能力を養う。							
使用教科書	「現代高等保健体育改訂版」(大修館)			学習書		「現代高等保健体育改訂版ノート」		
面接指導時期	前期	7月～10月	後期	12月～1月	試験	1月～2月		
学期	面接指導回数	単元名・概要						対応するレポート
	1	単元名	生涯を通じる健康					NO.4
		概要	思春期と健康、性意識と性行動の選択					

科目名	音楽 I		単位数	2	必要面接回数	8	レポート回数	6
科目の目標	1.曲想と音楽の構造や文化的・歴史的背景などとの関わり及び音楽の多様性について理解するとともに、創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な技能を身に付けるようにする。 2.自己のイメージをもって音楽表現を創意工夫することや、音楽を評価しながらよさや美しさを自ら味わって聴くことができるようにする。 3.主体的に音楽に関する専門的な学習に取り組み、生涯にわたり音楽を愛好する心情を育むとともに、感性を高める。							
使用教科書	教育出版 音楽 I Tutti			学習書				
面接指導時期	前期	7月～10月		後期	12月～1月		試験	なし
学期	面接指導回数	単元名・概要					対応するレポート	教科書
前期	1	単元名	声という大切な楽器			1	P12～P45	
		概要	日本の歌曲を歌おう					
	2	単元名	声という大切な楽器			1	P12～P45	
		概要	ドイツ歌曲の魅力					
	3	単元名	日本の民謡と芸能			2	P46～P69	
		概要	民謡のいろいろ					
	4	単元名	和楽器のしらべ			3	P70～P95	
		概要	三味線を弾こう					
	5	単元名	日本音楽史			4	P96～P137	
		概要	日本音楽史のはじまり					
	6	単元名	日本音楽史			4	P99	
		概要	西洋音楽の波					
後期	7	単元名	ポピュラー音楽のルーツ			5	P140	
		概要	北アメリカへの移民の歴史					
	8	単元名	楽典			6	P151	
		概要	オーケストラについて					

科目名	英語コミュニケーション I		単位数	3	必要面接回数	12	レポート回数	12
科目の目標	1 必要な情報を聞き取り、話し手の意図を把握したり、概要や要点を目的に応じて捉えたりすることができる。 2 必要な情報を読み取り、書き手の意図を把握したり、概要や要点を目的に応じて捉えたりすることができる。 3 基本的な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを話して伝え合うやり取りを続けたり、論理性に注意して話して伝え合ったりすることができる。 4 基本的な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを論理性に注意して話して伝えることができる。 5 基本的な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを論理性に注意して文章を書いて伝えることができる。							
使用教科書	「All Aboard! English Communication I」 (東京書籍)			学習書	「All Aboard! English Communication I ワークブック」(東京書籍)			
面接指導時期	前期	7月～10月		後期	12月～1月	試験	1月～2月	
学期	面接指導回数	単元名・概要				対応するレポート	教科書	
前期	1	単元名	Pre-Lesson 1, Pre-Lesson 2, Lesson 1 Breakfast around the world 私の朝 ごはん			1	P14～P27	
		概要	現在形(be動詞・一般動詞)、過去形(be動詞・一般動詞)文構造1・2・3					
	2	単元名	Lesson 2 Australia's Cute Quokkas 人なつこい野生動物			1	P28～P37	
		概要	現在進行形(am, is, are + 動詞の-ing形) 過去進行形(was, were + 動詞の-ing形) 文法まとめ1					
	3	単元名	Lesson 3 A Train Driver in Sanriku 笑顔を運ぶ列車			2	P38～P45	
		概要	助動詞: can, will 疑問文・否定文も (その他 must, should, have to)					
4	単元名	Lesson 4 A Miracle Mirror 夢のような絶景			3	P48～P59		
	概要	to不定詞(to+動詞の原形)①名詞用法 ②副詞用法 ③形容詞用法 接続詞① when②that						
5	単元名	Lesson 5 Learning from the Sea 長浜高校水族館部			4	P60～P69		
	概要	動名詞<動詞の-ing形>①目的語 ②主語 ③補語 になる、④前置詞の後ろ						
6	単元名	Reading 1 Short Stories in English			4	P71～P77		
	概要	知覚動詞、ここまでの授業の復習、文法まとめ2、文構造4						
後期	7	単元名	Lesson 6 A Funny Picture from the Edo Period 奇想天外な浮世絵師			5	P78～P87	
		概要	受け身<be動詞+過去分詞>① byを使う場合 ② by以外を使う場合					
	8	単元名	Lesson 7 A Diary of Hope アンネ・フランク			6	P88～P97	
		概要	比較表現<比較級 -er than><最上級 the -est in / of><同等 as+原級+ as>					
	9	単元名	Lesson 8 A Door to a New Life ロボットカフェ			7	P98～P111	
		概要	現在完了形<have[has]+過去分詞> ①経験 ②継続 ③完了 文構造5 文法まとめ3					
	10	単元名	Lesson 9 Fighting Plastic Pollution 海の豊かさを守る			8	P112～P121	
		概要	名詞を後ろから説明する分詞(現在分詞 動詞+ing、過去分詞 -ed / P166-167)					
	11	単元名	Lesson 10 Pigs from across the Sea 海の向こうからの贈り物			9	P122～P131	
		概要	関係代名詞(①who 人について、②which 人以外について、③that 両方可)					
	12	単元名	Reading 2 The Wizard of Oz			9	P132～P141	
		概要	仮定法過去<If+過去形の文, I would ...>文法まとめ4					

科目名	英語コミュニケーションⅡ		単位数	4	必要面接回数	16	レポート回数	12
科目の目標	1.「読む」「書く」「聞く」「話す」の英語力をバランス良く身につけ、社会生活において活用できるようにする。 2. 様々な話題に対する幅広い内容について英文を通して学ぶ中で、国際的な視野を広め、様々な文化や習慣などの理解を深める。 3. 英語の学習を通して、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育成するとともに、情報や考えなどを的確に理解したり適切に伝えたりする能力を身につける。							
使用教科書	「All Aboard! English Communication Ⅱ」 (東京書籍)			学習書	「All Aboard! English Communication Ⅱ ワークブック」(東京書籍)			
面接指導時期	前期	7月～10月		後期	12月～1月		試験	1月～2月
学期	面接指導回数	単元名・概要					対応するレポート	教科書
前期	1	単元名	Pre-Lesson My Plans for This Year 今年やってみたいこと			1	P14～P27	
		概要	1年で学習したことへの復習					
	2	単元名	Lesson 1 A Colorful Island ブラーノ島			1	P28～P37	
		概要	関係代名詞 (what) ①「…すること」②「…するもの」					
	3	単元名	Lesson 2 With the Beatles サムのリクエスト			2	P38～P45	
		概要	比較表現 (more, the most)					
	4	単元名	Lesson 3 Wild Men ワイルドマンの世界			3	P48～P59	
		概要	it の用法 It is--- (for---) to ---. It is--- that--- 文法のまとめ1					
	5	単元名	Lesson 4 Little Hero ハチドリのみずく			4	P60～P69	
		概要	間接疑問文①be動詞の場合(疑問詞+主語+be動詞) ②一般動詞の場合(疑問詞+主語+一般動詞) 1 現在完了進行形 have+been+動詞ing					
	6	単元名	Lesson 5 Special Makeup in Kabuki 歌舞伎メイクの物語			4	P71～P77	
		概要	to不定詞を含む表現①(want+目的語A+to...) ②(ask+目的語A+to...) ③(tell+目的語A+to...)					
	7	単元名	Reading 1 Mujina ムジナ			5	P78～P87	
		概要	情景や登場人物の心情が聞き手に伝わるように 音読や暗唱をする。					
	8	単元名	文法のまとめ2 前期学習事項のまとめ			6	P88～P97	
		概要	L1～L5の文法事項の復習とまとめ					
後期	9	単元名	Lesson6 Seeds for Future Generations 伝統野菜を未来につなぐ			7	P98～P111	
		概要	動詞の目的語になる if 節 (if+主語+動詞) ①(wonder + if...) ②(ask+人+ if...)					
	10	単元名	Lesson 7 Over the Wall アートで世界をつなぐ			8	P112～P121	
		概要	関係副詞: where(場所) when(時)					
	11	単元名	Lesson 8 Inspiration from Nature 自然のデザインに学ぶ			9	P122～P131	
		概要	知覚動詞 (see, hear, feelなど)+目的語A+ 動詞の原形 動詞の-ing形 文法のまとめ3					
	12	単元名	Lesson 9 The Bitter Truth behind Chocolate 甘いチョコレートの苦い現実			9	P132～P141	
		概要	使役動詞(使役動詞(make, let, have)+目的語+動詞の原形)					
	13	概要	Extra Target 仮定法過去 ～～ならいいのに...			10	P132～P142	
		概要	仮定法過去(I wish + 過去形の文)					
	14	概要	Lesson 10 Fighting Angel ナイチンゲール			11	P132～P143	
		概要	分詞構文(動詞+ing)					
	15	概要	文法のまとめ4 後期学習事項の総復習			12	P132～P144	
		概要	L6～L10の文法事項の復習とまとめ					
	16	概要	Reading 2 Bear's Pie			13	P132～P145	
		概要	登場人物の気持ちを考えながら、朗読劇を演じて発表する					

科目名	英語コミュニケーションⅢ		単位数	4	必要面接回数	16	レポート回数	12
科目の目標	1 必要な情報を聞き取り、話し手の意図を把握したり、概要や要点を目的に応じて捉えたりすることができる。 2 必要な情報を読み取り、書き手の意図を把握したり、概要や要点を目的に応じて捉えたりすることができる。 3 基本的な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを話して伝え合うやり取りを続けたり、論理性に注意して話して伝え合ったりすることができる。 4 基本的な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを論理性に注意して話して伝えることができる。 5 基本的な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを論理性に注意して文章を書いて伝えることができる。							
使用教科書	「All Aboard! English Communication Ⅲ」 (東京書籍)			学習書	「All Aboard! English Communication Ⅲ ワークブック」(東京書籍)			
面接指導時期	前期	7月～10月		後期	12月～1月	試験	1月～2月	
学期	面接指導回数	単元名・概要				対応するレポート	教科書	
前期	1	単元名	Lesson1 Gifts to Barcelona			1	P4～P11	
		概要	to 不定詞/動名詞					
	2	単元名	Lesson2 Akkamui			2	P12～P19	
		概要	現在完了形					
	3	単元名	Lesson3 Your True Colors			3	P20～P27	
		概要	使役動詞					
	4	単元名	Lesson4 Our Future Food?			4	P28～P37	
		概要	受け身					
	5	単元名	Lesson4 Our Future Food?			4	P28～P37	
		概要	受け身					
	6	単元名	Lesson5 Madagascar			5	P28～P37	
		概要	関係代名詞					
	7	単元名	Lesson5 Madagascar			5	P38～P47	
		概要	関係代名詞					
	8	単元名	Reading1 The Fun They Had			6	P48～P53	
		概要						
後期	9	単元名	Lesson6 The Mystery of the Terracotta Warriors			7	P54～P63	
		概要	関係代名詞					
	10	単元名	Lesson7 Green Challenges			8	P64～P83	
		概要	比較表現					
	11	単元名	Lesson8 Witnesses of War			9	P74～P83	
		概要	名詞を後ろから説明する分詞					
	12	単元名	Lesson9 The Wonders of Lightning			10	P84～P95	
		概要	仮定法過去					
	13	概要	Lesson9 The Wonders of Lightning			10	P84～P95	
		概要	仮定法過去					
	14	概要	Lesson10 Katherine's Long Journey			11	P96～P105	
		概要	関係代名詞					
	15	概要	Lesson10 Katherine's Long Journey			11	P96～P105	
		概要	関係代名詞					
	16	概要	Reading2 Table for Two			12	P106～P111	
		概要						

科目名	論理・表現 I		単位数	2	必要面接回数	8	レポート回数	8
科目の目標	<p>話すこと(やり取り)・話すこと(発表)・書くことの3つの力を育成する。 「話すこと」—日常的な話題や社会的な話題をディスカッションやプレゼンテーションを通して、情報や考え気持ちなどを相手に論理的に伝える。また、相手の情報を正確に聞き取る力を養う。 「書くこと」—様々な話題に対し、基本的な語句や文を用いて、情報や考え気持ちなどを論理の構成や展開を工夫をして書いて伝えることができる力を養う。</p>							
使用教科書	東京書籍 New Favorite			学習書				
面接指導時期	前期	7月～10月		後期	12月～1月		試験	1月～2月
学期	面接指導回数	単元名・概要					対応するレポート	教科書
前期	1	単元名	Lesson1 Lesson2			1	P14～P31	
		概要	・初めての食事 ・道に迷う					
	2	単元名	Lesson3			1	P28～P37	
		概要	・人物紹介					
	3	単元名	Lesson4			2	P32～P49	
		概要	・体調が悪い					
	4	単元名	Lesson7 Lesson8			3	P50～P67	
		概要	・イベントに誘われる ・スクールカウンセラーに相談					
後期	5	単元名	Lesson10			4	P68～P87	
		概要	・待ち合わせに遅刻					
	6	単元名	Lesson11			4	P68～P87	
		概要	・家庭でのディスカッション					
	7	単元名	Unit2 Lesson3			5	P88～P111	
		概要	・経験談のスピーチ					
	8	単元名	Lesson5			6	P112～P135	
		概要	・日本をPR					

科目名	情報 I		単位数	2	必要面接回数	4	レポート回数	6
科目の目標	1 情報社会で生活していくための情報モラルを理解する。 2 SNS を通して個人情報が流出・特定される仕組みを学習し、不適切な使い方による問題を解決する力を習得する。 3 プログラムの作り方について学習し基本的な演算ができるようにする。							
使用教科書	－新編－情報 I (東京書籍)			学習書				
面接指導時期	前期	7月～10月		後期	12月～1月		試験	1月～2月
学期	面接指導回数	単元名・概要					対応するレポート	教科書
前期	1	単元名	1章 情報で問題を解決する			No.1	p5～p32	
		概要	情報モラル、個人情報の流出					
	2	単元名	2章 情報を伝える			No.1	p33～p60	
		概要	Gmailの使い方、コミュニケーション手段の変化					
後期	3	単元名	3章 コンピュータを活用する			No.3	p61～p88	
		概要	プログラムの基本構造					
	4	単元名	4章 データを活用する			No.4	p89～p116	
		概要	インターネットの仕組み					

科目名	家庭基礎		単位数	2	必要面接回数	4	レポート回数	6
科目の目標	基礎的な生活力を身につけ、自己実現のために適切な価値判断と意思決定をする力をつける。生活の営みに係る見方・考え方を働かせ、男女が協力して主体的に家庭や地域の生活を創造する資質・能力を育成することを目指す。							
使用教科書	家庭基礎(東京書籍)			学習書				
面接指導時期	前期	7月～10月		後期	12月～1月		試験	1月～2月
学期	面接指導回数	単元名・概要				対応するレポート	教科書	
前期	1	単元名	家族・社会の共生			No.1	p12～p37	
		概要	第1章 生涯を見通す					
	2	単元名	生活の自立			No.3	p78～p118	
		概要	第6章 食生活をつくる					
後期	3	単元名	生活の自立			No.5	p164～p183	
		概要	第8章 住生活をつくる					
	4	単元名	生活の創造			No.6	p184～p213	
		概要	第11章 これからの生活を創造する					

科目名	総合 I		単位数	1	必要面接回数	2	レポート回数	1
科目の目標	〈ボランティア〉というテーマで、そもそもボランティアとは何か、またボランティアが必要とされるのは何故か、といったことを、実際のボランティアが必要とされている状況を「仮の話」から、さらにはニュース記事等で探しながら、ボランティアということに対して、改めて生徒一人一人の認識を新たにさせる。							
面接指導時期	前期	7月～10月	後期	12月～1月	試験	なし		
学期	面接指導回数	単元名・概要				対応するレポート	教科書	
前期	1	単元名	ボランティアってなんだろう？			No.1		
		概要	ボランティアについて自ら調べ、認識を新たにす					
	2	単元名	ボランティアの必要性について			No.1		
		概要	ボランティアは求められ大切なものという認識を新たにす					
後期	3	単元名	「仮の話」からボランティアを考える			No.1		
		概要	「仮の話」から我がこととしてイメージする					
	4	単元名	ボランティアで生まれるもの			No.4		
		概要	必要・不必要という考えすら愚問であると気付かせる					

科目名	総合Ⅱ	単位数	2	必要面接回数	2	レポート回数	2	
科目の目標	テーマは「戦争」。戦争という状況はどのようなものなのか、自分で調べることによって各自の認識を新たにする。そのとこで、どうして戦争が起こっているのか、どうして戦争がなくなるのかということを考えさせる。							
面接指導時期	前期	7月～10月	後期	12月～1月	試験	なし		
学期	面接指導回数	単元名・概要				対応するレポート	教科書	
前期	1	単元名	「戦争」について考えてみよう				No.1	
		概要	単なる参考資料の転記にとどまらず、そこから生じた(思い)に気づかせる					
	2	単元名	「戦争」はどうして起こる？				No.2	
		概要	戦争回避のために何ができるのか、戦争回避のための「話し合い」は成立するのか					
後期	3	単元名	「平和のための戦争」とは？				No.3	
		概要	「戦争」は「平和」のため？ そういう考え方について考えてみる					
	4	単元名	「戦争」がない世の中とは				No.3	
		概要	世の中から「戦争」がなくなるのは、どうしてなのだろう、と考えてみる。					

科目名	総合Ⅲ	単位数	2	必要面接回数	2	レポート回数	3
科目の目標	Aさんの口癖「つまんねえ」から、社会・世の中の在り方について考えてみる。						
面接指導時期	前期	7月～10月	後期	12月～1月	試験	なし	
学期	面接指導回数	単元名・概要				対応するレポート	教科書
前期	1	単元名	Aさんの口癖「つまんねえ」はどうして生じる？			No.1	
		概要	資料掲載の文章を読み、決して特殊な状況ではないことから、身近な問題であることを気づかせる				
	2	単元名	Aさんの口癖「つまんねえ」は、Aさんだけのことか？			No.1	
		概要	各人それぞれの不満がたまたま「つまんねえ」なのであるということを感じさせる				
後期	3	単元名	不満だらけのAさん、楽しそうな人々			No.3	
		概要	Aさんの視線を通して見た世の中と自分自身がいる世の中との共通性を感じさせる				
	4	単元名	世界を変えるということ			No.3	
		概要	世界(社会)を変えることを考えさせる				